

『嘘をつく』 作：ポチ子

どうせ嘘をつかないと生きていけないから、

もっと正直に生きれば良かった。

嫌いなものを我慢して食べなければ良かった。

壊したおもちゃを隠したりなんかしなきゃ良かった。

好きな男の子に嫌いだなんて言わなきゃ良かった。

ちゃんとあの子に謝れば良かった。

嘘をつくより、

本当を口にして生きる方が難しい。

大人になればなるほど、

嘘ばっかりの人生だ。

本当のことを正直に言えるうちに言っておけば良かった。

そうすれば、

嘘ばっかりの人生も、

しょうがないって受け入れられたのに。

嘘、うそ、ウソ。

私は今日も嘘をつく。